仙台市市民協働事業提案制度
中間報告会
2024.08.22

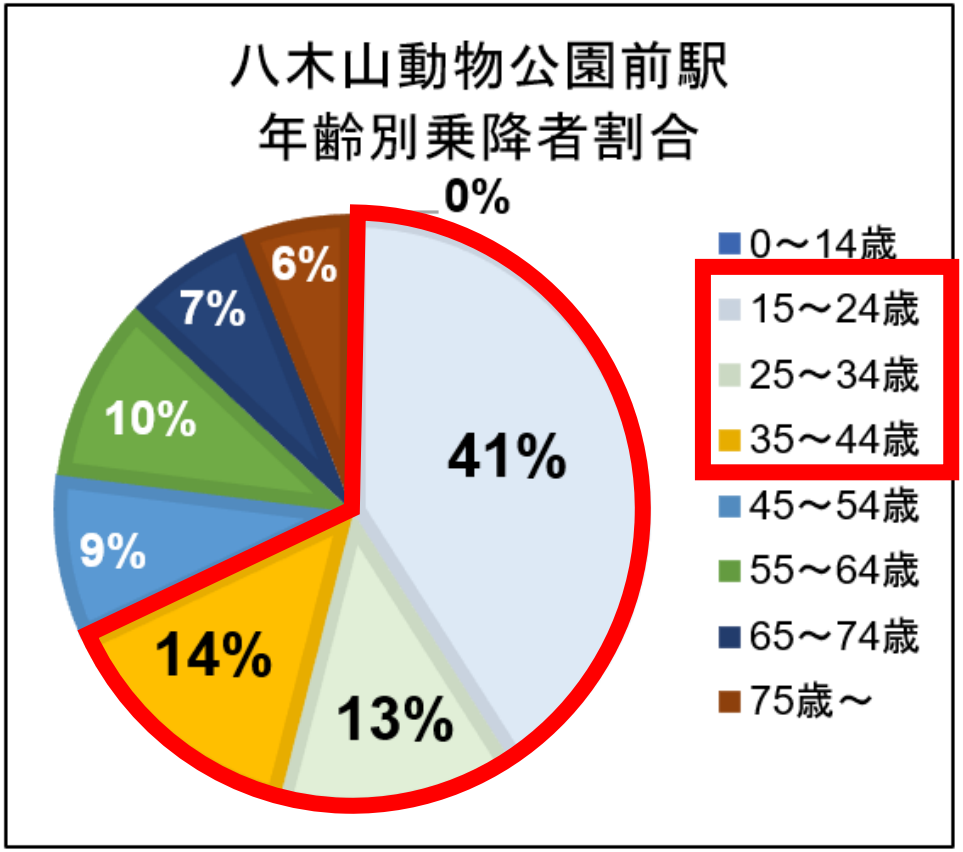
若者・子育て世代を支援する
地下鉄駅前にぎわい創出事業

八木山地区まちづくり研究会

1. 課題の把握

「通過点」だった以前の八木山駅前

1. 課題の把握　(1)若年層は多いが駅前が通過地点でしかなかった



第5回仙台都市圏パーソントリップ調査,2017より作成

1. 課題の把握 (2)若者･子育て層の社会参画を促す必要がある

八木山の団地開発

50年前の
20代～30代

仙台駅から12分
自然が豊か

近年の
70～80代

高い高齢化率

協働

近年の
20代～30代

児童数の増加

✕二極化

1. 課題の把握 (3)八木山の持つ魅力と組織力を生かせる可能性がある

対外的な集客力のある施設群

八木山駅前広場

若い八木山住民向けの大規模なイベント

関係者以外の顔にはモザイクを施しています

プロジェクトの方向性

(1)八木山駅前を「通過点」にせずにぎわいを創出

→駅前に滞在する新たなイベント等を創造する

(2)子育て層を中心にした新しい社会参画を促す

→子育て層の参画と実行委員会の設立

(3)八木山の魅力に加え集客力のある場所にする

→集客力のあるコンテンツを新たに企画

2. 事業の目標･目的

クラフトビールフェスのにぎわい

2. 事業の目標 (1)事業の数値目標(申請時の目標値)

(1)令和6年度内に7回以上の駅前イベントの開催と
3万人の集客を達成する

既存のイベントを移動させるので量的には可能
予算との兼ね合いで定期開催につなげていく

(2)新規グループ5つを含む15団体以上が本事業に参加

特にこれまで地域活動に参加してこなかった
子育て層グループ(有志団体)の参加を促す

(3)八木山以外からの来場者を40%以上に引き上げる

これまでの八木山でのイベントは住宅地の中だった
地下鉄とバスで集客できる駅前のメリットを引き出す

2. 事業の目標 (2)集客の具体的戦略①（集客力のあるコンテンツ）

Great Dane Brewingの
仙台で初めての出店

石川県食品協会の支援による
能登物産展の開催

吉本興業との協力

仙台ミュージックゴーラウンドとの協力

関係者以外の顔にはモザイクを施しています

2. 事業の目標 （3）集客の具体的戦略②（相互支援体制の構築）

八木山＋Great Dane Brewing＋長町ジーバーFood

八木山＋吉本興業

本プロジェクトを中心とした相互支援・協力体制を構築

八木山＋仙台ミュージックゴーラウンド

八木山＋ Great Dane Brewing＋仙台ミュージックゴーラウンド

2. 事業の目標 (4)若手起用の具体的戦略①（子育て層の組織化）

子育て層によるオンライン併用会議(5/8)

八木山地区まちづくり研究会の総会(5/16)

会議後の町内会役員たちとの交流会(6/29)

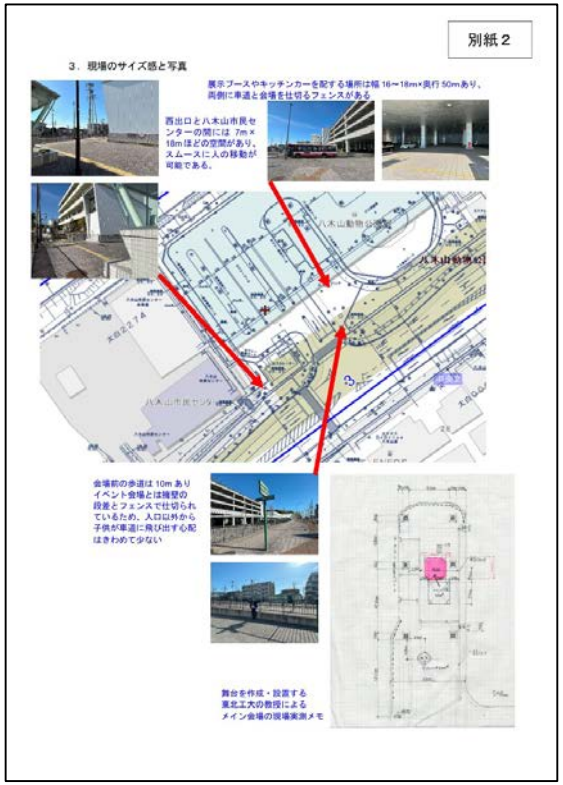
子育て層によるイベントアピール(東北放送 5/24)

2. 事業の目標 (5)若手起用の具体的戦略②（新しい才能の発掘）

子育て層によるパフォーマンス

起業を見据えた
大学生の経験の場として

複数の若手在住デザイナーの起用



許認可関係仕様作成の
ノウハウの継承・作成の移譲

その他
・八木山中学校の中学生ボランティア
・宮城野高校の生徒によるまちおこしの取材・研究

2. 事業の目標 (6)広域集客の具体的戦略①（マスコミの協力）

河北新報への掲載
（著作権上掲載できない）

河北仙販八木山支店の協力
（ナビショップ折り込み
への掲載）

東北放送への出演

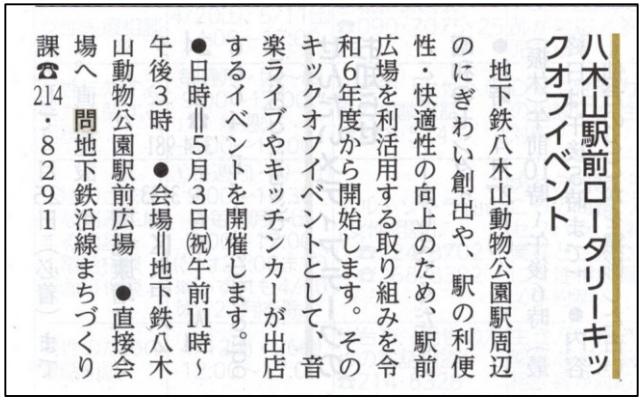
地下鉄駅情報コーナー
（八木山駅・青葉通り一番町
駅・長町南駅）

東北放送及び動物園の
ホームページへの掲載

2. 事業の目標 (7)広域集客の具体的戦略②（SNS他の戦略）

ベニーランド・動物園のSNS

インフルエンサーによる拡散



八木山駅前ロータリーキッチンカーイベント

●地下鉄八木山動物公園駅周辺のにぎわい創出や、駅の利便性・快適性の向上のため、駅前広場を利活用する取り組みを令和6年度から開始します。そのキックオフイベントとして、音楽ライブやキッチンカーが出店するイベントを開催します。

●日時＝5月3日㈷午前11時～午後3時 ●会場＝地下鉄八木山動物公園駅前広場 ●直接会場へ 問地下鉄沿線まちづくり課☎214・8291

毎号の市政だよりを通じた情報の仙台市全戸配布

2. 事業の目標 (8)現場の達成度①（イベント回数と集客）

目標1：7回以上の駅前イベントの開催と
3万人の集客を達成する(→達成率30%)

→達成(7月末までに8回)

5月3日 2,000人 キックオフイベント	記念式典、Sabiaライブ、フリマ、吉本公演 能登復興物産市、Great Dane Brewing缶ビール
5月4～6日 1,500人 ゴールデンマルシェ	能登復興物産市、Great Dane Brewing缶ビール キッチンカーの出店、地域住民によるフリマの出店
5月25日 3,000人 八木山マイフェスタ	八木山版オクトーバーフェスタ、八木山若手によるDJ ブース、地域住民によるフ
6月7～28日 計600人 ハッピーフライデー	6月に4回、毎週金曜日にキッチンカーを2台ずつ出店 する(11:00～18:00)
7月27日 1,500人 親子防災フェア	消防と防災連絡会、消防・警察車両の展示、馬とのふれあい 消防団はしご乗り、非常用携帯トイレづくりコーナー

2. 事業の目標　（9）現場の達成度①（イベント回数と集客・続き）

9月6日から計3,500人 ハッピーフライデー再開	9月6日（金）から3月27日（金）までの16回以上 キッチンカーと、再開後は希望者のフリマを入れる
8月24日200人 ほろ酔い月見酒	はじめて地下鉄駅屋上広場と連動して行う企画なので 小規模なイベントとして実験的に開く
9月29日1,000人 八木山駅前マルシェ	2,000人以上が訪れる八木山ふれあい祭りの隣で キッチンカーやフリマ、ライブを行う
9月29日3,000人 秋のクラフトビール祭り	15時から18時に「八木山てっぺんひろば」と連動して 上記マルシェの続きとしてクラフトビール祭りを行う
10月13日1,000人 坪沼産直市	太白区坪沼地区の「やるっちゃ坪沼」やアクアイグニスに 出店する農家の野菜、地域住民によるフリマ開催
10月26日2,500人 八木山駅前ハロウィン	毎年、2,000人が訪れる八木山駅前商店会ハロウィン と連動させた企画を行う
11月3日3,000人 八木山駅前マルシェ	昨年度、25,000人が訪れた八木山フェスタに連動させて 駅前でキッチンカーやフリマ、ライブを行う

2. 事業の目標（10）現場の達成度②（新規の子育て層の参加）

目標2：新規グループ5つを含む15団体以上が本事業に参加

→達成（新規22団体を含む34団体）

	既存の協力団体（12団体）	新たに加わった協力団体（22団体）
5月3日から新たに加わった協力団体	八木山連合町内会、仙台南交通安全協会八木山支部、八木山防犯協会	グレートデーンブリューイング、IMANOTOKORO、石川県食品協会、吉本興業東北営業所、八木山市民センター図書ボランティア、ヤギーズ、八木山駅前ロータリー実行委員会
5月4～6日からの新たな協力団体		伊達な凧の会、Nan Arai Gallery、Blissful Time、佐重商店
5月25日からの新たな協力団体		太白カフェ（八木山の30～40代によるイベント団体名）、青木商店、ジーバーFOODS、八木山おやじの会、八木山ヤギ屋、八木山ハニー園、
6月7日からの新たな協力団体		キッチンカーグループを結成、八木山駅前商店会
7月25日からの新たな協力団体	仙台八木山防災連絡会、太白消防署、同・八木山出張所、仙台南警察署、同・八木山交番、太白消防団八木山分団、八木山地区包括支援センター、グループホーム希望の星	仙台市危機管理局減災推進課、仙台市海浜公園馬術場、みやぎ生協、アクアクララ東北営業所

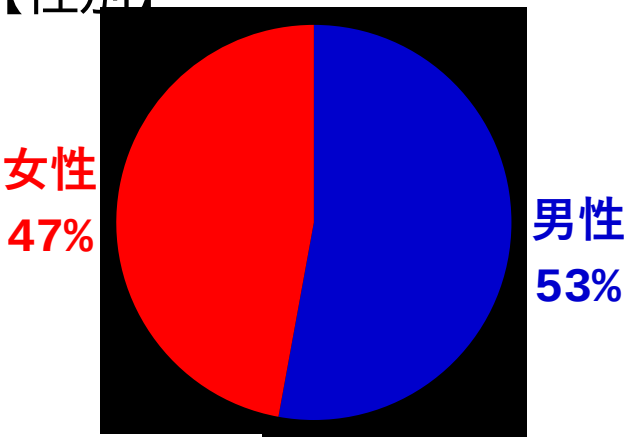
赤字：30代40代子育て層が作った団体

2. 事業の目標 (11)現場の達成度③（来場者の属性）

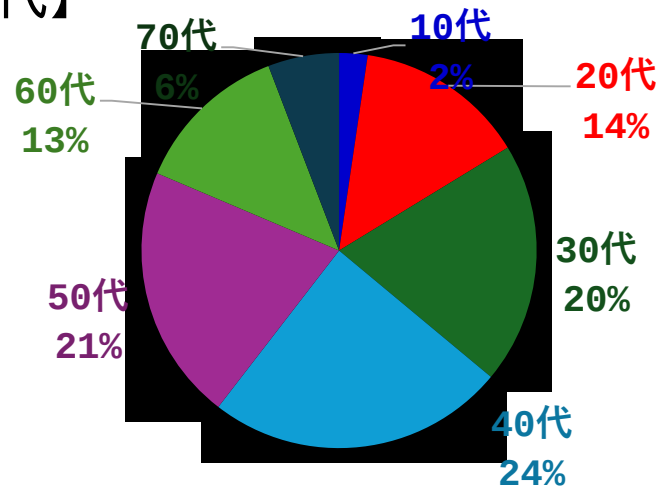
目標3:来場者の40%を八木山以外から

→達成(56%)

【性別】

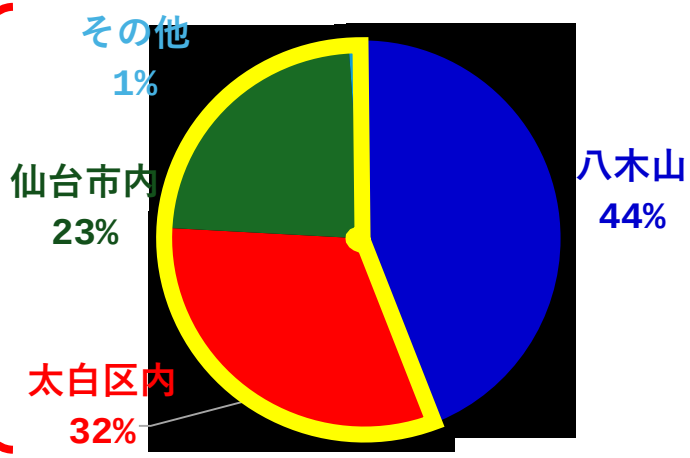


【年代】

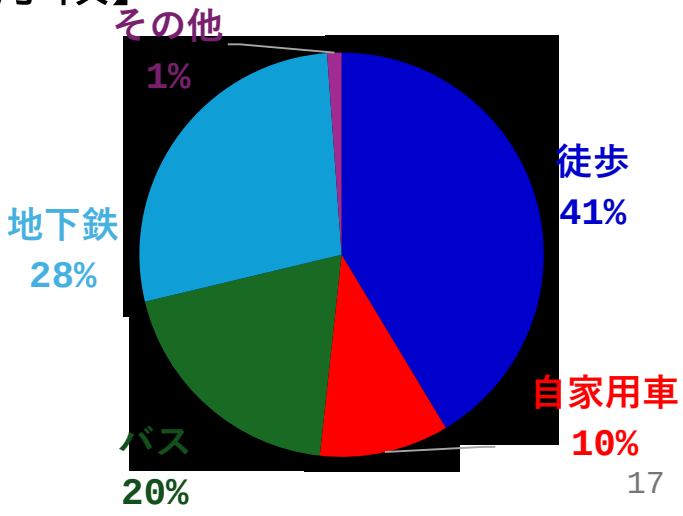


【居住地】

56%



【交通手段】



2. 事業の目標 (12)7月末現在の予算執行率

97.28%
(3月末日までの確定支出を計算)

76.88%
(7月末日)

3. 事業の具体的な内容

学校帰りに立ち寄る高校生たち

3. 事業の具体的な内容 (1)キックオフイベント(5/3)の様子

吉本興業の出店

IMANOTOKORO(能登物産市)

来場者の様子

反畑都市整備局長の挨拶

檜森太白区長の祝辞

Sabia+1による音楽ライブ

八木山からのアピール

ゲスト出店者からのアピール

テレビ取材(仙台放送)

関係者以外の顔にはモザイクを施しています

3. 事業の具体的な内容 (2)ゴールデンマルシェ(5/4-6)の様子

5月4日～6日には、キッチンカー・地域住民主催による露店など
後の「自律型」の試験的なイベントを開催した

来場者の様子

IMANOTOKORO(能登の物産市)

キッチンカーの様子(GLASSY)

会場の様子

出店者の様子(ガチャ)

会場の様子

関係者以外の顔にはモザイクを施しています

3. 事業の具体的な内容 (3)八木山マイフェスト(5/25)の様子

集客力のある話題のクラフトビール「Great Dane Brewing」を招致し
地域の子育て層によるDJブースも設置した

地元若手によるDJブース

Great Dane Brewingの生ビール等の販売

長町ジーバーFOOD

地元出店者の様子

会場の様子

関係者以外の顔にはモザイクを施しています

3. 事業の具体的な内容 (4)ハッピーフライデー(6/7)の様子

会場の様子(6月7日)①

会場の様子(6月7日)②

会場の様子(6月7日)③

関係者以外の顔にはモザイクを施しています

3. 事業の具体的な内容 (5)ハッピーフライデー(6/14)の様子

会場の様子(6月14日)①

①

会場の様子(6月14日)②

会場の様子(6月14日)③

関係者以外の顔にはモザイクを施しています

3. 事業の具体的な内容 (6)ハッピーフライデー(6/21)の様子

会場の様子(6月21日)①

会場の様子(6月21日)②

会場の様子(6月21日)③

関係者以外の顔にはモザイクを施しています

3. 事業の具体的な内容 (7)ハッピーフライデー(6/28)の様子

会場の様子(6月28日)①

会場の様子(6月28日)②

会場の様子(6月28日)③

関係者以外の顔にはモザイクを施しています

3. 事業の具体的な内容 (8)親子防災フェア(7/27)の様子

地域団体だけではなく、警察や消防、民間企業など45団体が所属する
仙台八木山防災連絡会が八木山駅前で「自律型」イベントを行った

来場者の様子

はしご車体験

大道芸のショー

パトカー試乗

みやぎ生協のブース

消防団のはしご乗り

関係者以外の顔にはモザイクを施しています

4. 仙台市の各課との連携

手伝いに来られた仙台市の担当課職員

子どもの顔にはモザイクを施しています

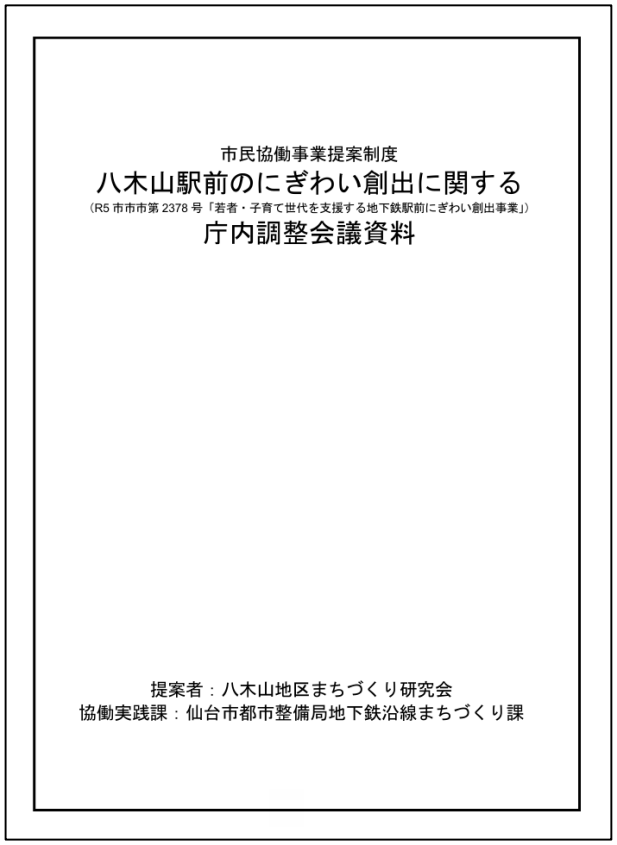
4. 仙台市各課との連携　(1)許認可関係届出先

仙台市都市整備局地下鉄沿線まちづくり課(協働実践課)

許認可関係届出先

- **道路使用許可**
  - 太白区建設部道路課(道路占用許可)
  - 仙台南警察署交通課(道路使用許可)
- **催物・露店の出店関係**
  - 太白消防署予防課(火災予防条例)
  - 太白区衛生課(食品衛生法)
  - 仙台南税務署(期限付酒類小売許可)
    仙台北税務署酒類監督官
- **屋外広告物・掲示物関係**
  - 仙台市都市整備局都市景観課(風致地区での掲示)
  - 仙台市交通局駅務サービス課(情報ボード掲載)
  - 八木山動物公園管理課(公演占用許可)
- **目的外使用許可**
  - 太白中央市民センター(資材の一時保管)

4. 仙台市各課との連携 (2)協議・相談・情報共有



市民協働事業提案制度
八木山駅前のにぎわい創出に関する
(R5 市市市第 2378 号「若者・子育て世代を支援する地下鉄駅前にぎわい創出事業」)
庁内調整会議資料

提案者：八木山地区まちづくり研究会
協働実践課：仙台市都市整備局地下鉄沿線まちづくり課

20か所以上の課や団体と
連携する必要があるため
50頁ほどの冊子を作成し
日常的に共有している

仙台市交通局輸送企画課(バス事業者との情報共有)

仙台市都市整備局地域交通推進課(バス事業者との情報共有)

仙台市交通局営業課(鉄道事業者との情報共有)

仙台市環境局環境対策課(騒音対策)

仙台市危機管理局減災推進課(せんだい災害VR)

仙台市総務局広報課(市政だより)

太白区まちづくり推進課(地元団体の取り組み支援)

太白区街並み形成課(屋外広告物条例)

八木山動物公園駅駐車場
(指定管理者との情報共有、てっぺん広場の使用申請)

太白消防署八木山出張所
(親子防災フェアでの消防車両の展示)

宮城県タクシー協会(タクシー事業との情報共有)

宮城交通(バス事業者との情報共有)

4. 仙台市各課との連携 (3)連携の例①（騒音の測定）

八木山動物公園駅前ロータリーキックオフイベント　騒音測定

■測定日時：令和6年5月3日（祝金）12:00～13:30

■測定場所：①市民センター駐車場、②コープ野村八木山公園前の歩道、③南１出入口付近の歩道

■環境基準

・平成10年9月30日環境庁告示第64号　改正：令和2年3月30日環境省告示第35号

・評価手法は等価騒音レベルによる

場所	基準値（昼間）	地域の類型
①市民センター前	55dB以下	B地域（主として住居の用に供される地域、第2種住居地域）
②コープ野村前	55dB以下	B地域（主として住居の用に供される地域、第2種住居地域）
③南１出入口前	65dB以下	B地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域

出典（仙台市HP　https://www.city.sendai.jp/taisaku-suishin/kurashi/machi/kankyohozen/kogai/kankyo/7soon.html）

■測定結果

＜音楽ライブ中　12：00～13：00＞

①市民センター駐車場

時間	測定値(dB)	
12:00	48	MC開始
12:01	43	
12:02	47	演奏開始
12:03	48	
12:04	47	
12:05	46	
12:06	45	
12:07	43	
12:08	48	
12:09	47	
12:10	49	
12:11	50	

等価騒音レベル

LAeq,T=　47.2　＜55dB【OK】

＜吉本興業ライブ中　13：00～14：00＞

①市民センター駐車場

時間	測定値(dB)
13:00	45
13:01	46
13:02	47
13:03	43
13:04	45
13:05	43
13:06	44
13:07	47
13:08	44
13:09	47
13:10	45

等価騒音レベル

LAeq,T=　45.3　＜55dB【OK】

＜音楽ライブ中　12：00～13：00＞

②コープ野村八木山公園前の歩道

時間	測定値(dB)
12:16	51.1
12:17	47.0
12:18	54.0
12:19	47.0
12:20	49.5

等価騒音レベル

LAeq,T=　50.6　＜55dB【OK】

＜吉本興業ライブ中　13：00～14：00＞

②コープ野村八木山公園前の歩道

時間	測定値(dB)
13:16	43.5
13:17	47.0
13:18	47.6
13:19	41.2
13:20	45.2

等価騒音レベル

LAeq,T=　45.5　＜55dB【OK】

③南１出入口付近の歩道

時間	測定値(dB)
12:25	67.0
12:26	61.8
12:27	65.7
12:28	58.0
12:29	65.0

等価騒音レベル

LAeq,T=　64.5　＜65dB【OK】

【所感】

測定値に関しては、音楽の影響は少なく、風と車の音、虫の鳴き声により、変動している。

③南１出入口付近の歩道

時間	測定値(dB)
13:26	62.0
13:27	59.9
13:28	59.2
13:29	56.4
13:30	60.4

等価騒音レベル

LAeq,T=　59.9　＜65dB【OK】

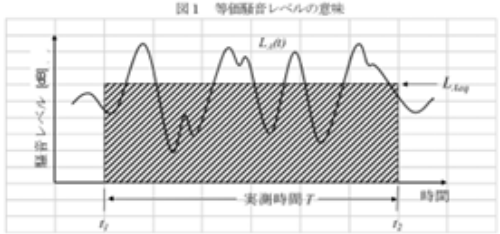
【所感】

測定値に関して、体感としては音楽ライブより静か。人の声はそれほど響かない。

※参考（等価騒音レベルとは）

等価騒音レベルは、一般環境や作業環境における騒音の大きさを表す代表値として広く用いられている。

図１　等価騒音レベルの意味

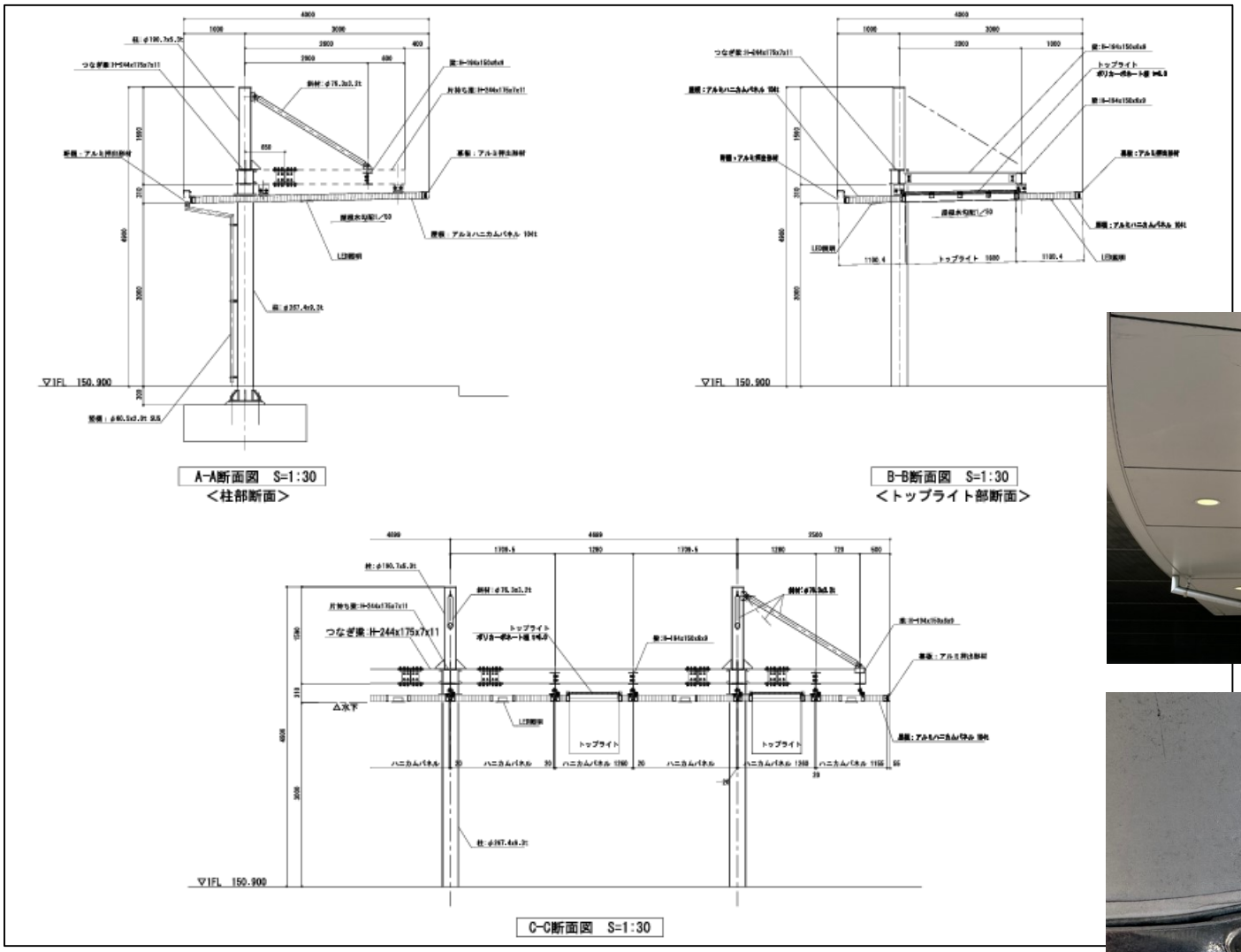


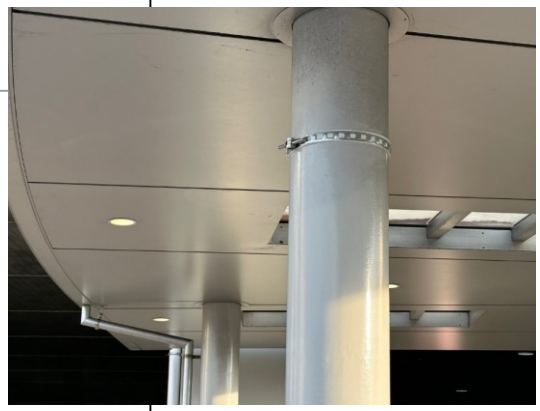
イ　等価騒音レベルは、積分型騒音計を用いれば直接求めることができるが、普通騒音計を用いて、実測時間全体にわたって一定時間間隔 Δt ごとに騒音レベルを測定し、その結果から次の式により求めることもできる。

$$L_{Aeq,T} = 10\log_{10}\left[\frac{1}{n}\left(10^{\frac{L_{A_1}}{10}} + 10^{\frac{L_{A_2}}{10}} + \cdots + 10^{\frac{L_{A_n}}{10}}\right)\right]$$

$L_{A_1}, L_{A_2}, \cdots L_{A_n}$：騒音レベルの測定値

4. 仙台市各課との連携（4）連携の例②（駅前構造体の情報）





飾りを吊り下げる懸架構造の工法のため

4. 仙台市各課との連携（5）連携の例③（駅前の耐荷重計算）

4. 構造物

① 歩道舗装

・ 設置個所の舗装構成は以下のとおり（駅前広場整備工事の設計図面より）

コンクリート平板ブロック	60
敷モルタル 1：3	20
再生クラッシャーラン(RC-40)	100

・ 一般的な平板ブロックは曲げ強度3N/mm2で4t車程度まで対応可能とされる。今回の消防車両は10tまたは21tであるので、曲げ強度としてはアウトとなる。

・ しかしながら、実際の平板ブロックは基礎地盤に密着して設置されており、梁構造にはなっていないことから、曲げ応力は発生しない。

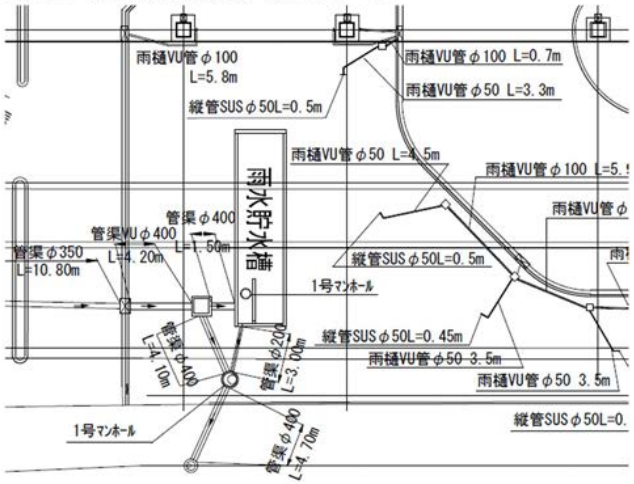
・ T-25の後輪荷重10tでタイヤの接地面積200×500mm（道路橋示方書）とすると圧縮応力は10N/mm2となるので、コンクリートの圧縮強度24N/mm2は満足している。

・ また、当該地は竜の口層などの岩盤地質であり、地盤沈下を起こす可能性は低い。

・ 上記をふまえ、あらかじめ設置個所にがたつきや不陸がないことを確認し、敷き鉄板により荷重分散を図るなどの対策を前提に、道路管理者の了解が得られれば可能と考えられる。

② 地下埋設物

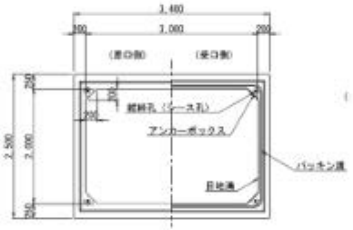
・ 当該箇所には雨水流出抑制施設が埋設されている。



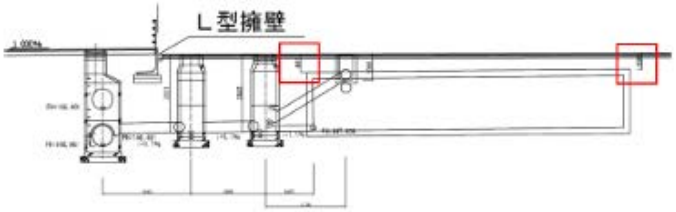
・ この雨水貯水槽は、設計条件に活荷重（自動車）が考慮されていないコンクリート二次製品（ボックスカルバート）である。

●設計条件

ｺﾝｸﾘｰﾄ設計基準強度	σck = 40 (N/mm2)
PC鋼線（SBPR 1080/1230）	
鉄筋（許容引張応力度）	σsa = 180 (N/mm2)
活荷重	—
土被り	H = 1.0 (m)
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ単位体積重量	γc = 24.5 (kN/m3)
土の単位体積重量	γt = 18.0 (kN/m3)
土圧係数	ko = 0.50



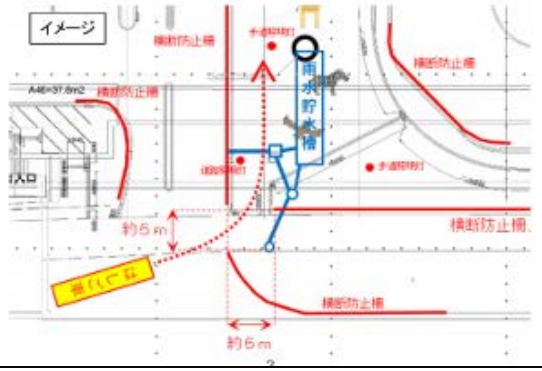
・ 土被りが600mm程度しかなく、土被り1m未満の満橋のような構造となっている。（車が直上に乗ったときの車輪から地下構造物への荷重の分散化が期待できない）



・ 従って、雨水貯水槽の埋設箇所付近への車両の乗り入れは陥没のリスクが大きい。

5. 乗り入れ動線

・ 間口5mの横断防止柵の間を2か所通しながら、照明灯を避けつつ、雨水貯水槽からなるべく離れた箇所へ乗り入れる必要がある。



5. 今後について

八木山駅前ロータリー広場

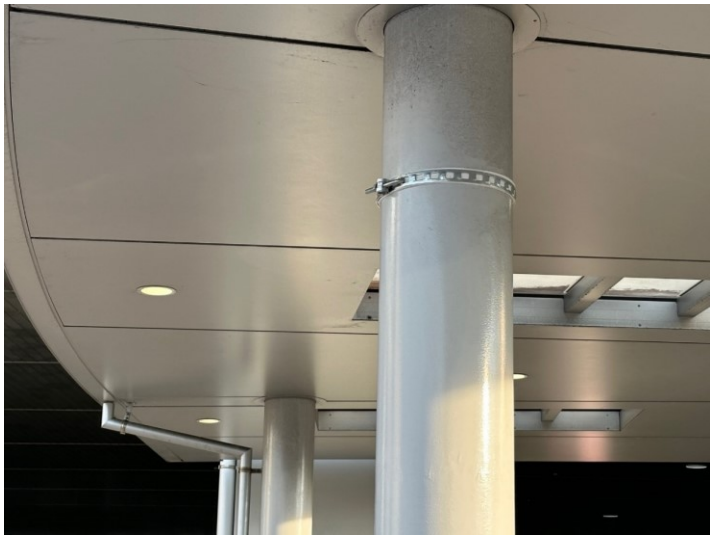
5. 今後について (1)後半のイベント

9月6日から計2,500人 ハッピーフライデー再開	9月6日(金)から11月29日(金)までの14回 キッチンカーと、再開後は希望者のフリマを入れる
8月24日200人 ほろ酔い月見酒	はじめて地下鉄駅屋上広場と連動して行う企画なので 小規模なイベントとして実験的に開く
9月29日1,000人 八木山駅前マルシェ	2,000人以上が訪れる八木山ふれあい祭りの隣で キッチンカーやフリマ、ライブを行う
9月29日3,000人 秋のクラフトビール祭り	15時から18時に「八木山てっぺんひろば」と連動して 上記マルシェの続きとしてクラフトビール祭りを行う
10月13日1,000人 坪沼産直市	太白区坪沼地区の「やるっちゃ坪沼」やアクアイグニスに 出店する農家の野菜、地域住民によるフリマ開催
10月26日2,500人 八木山駅前ハロウィン	毎年、2,000人が訪れる八木山駅前商店会ハロウィン と連動させた企画を行う
11月3日3,000人 八木山駅前マルシェ	昨年度、25,000人が訪れた八木山フェスタに連動させて 駅前でキッチンカーやフリマ、ライブを行う

5. 今後について（2）その他のイベント（検討中のものを含む）

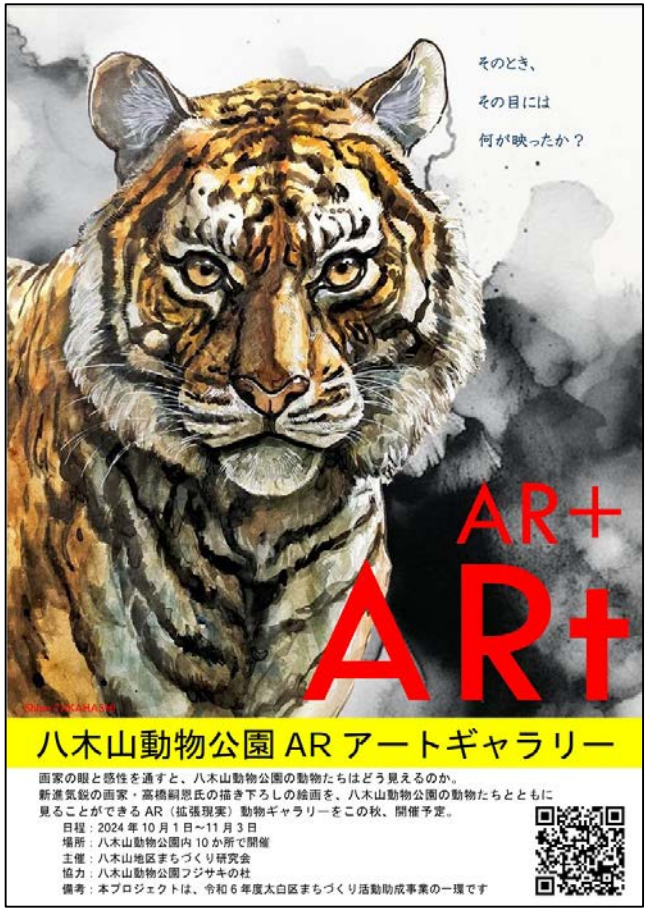
8月1日～8日 駅前七夕飾り	八木山駅前商店会と伊達な凧の会が協力し 小中学生と作成した七夕飾りを駅前に飾る
9月からの会曜日の予定？ 八木山駅前マルシェ	ママンココン運営委員会を中心に募集をかけて 八木山駅前で子育て層による定期的なマルシェを行う
10月1日？～11月3日 八木山駅前ARギャラリー	八木山駅前に数枚のQRコードを掲げて 八木山動物公園のARアートギャラリーへ人をいざなう
10月26日 八木山駅前ARハロウィン	八木山駅前商店会ARハロウィンに連動させて 駅前でARフォトフレームを浮かべて記念撮影させる
12月？クリスマス イルミネーション	八木山駅前の弧を描くバス停の屋根の柱に イルミネーションを飾る
2月上旬？ 八木山駅前ARギャラリー	八木山駅前に「映えスポット」とARフォトフレームを 用意してバレンタインの記念撮影スポットにする
3月？ 「伊達のおきゃく」（仮称）	高知の「おきゃく」のように八木山駅前にこたつで 呑める会場を用意し、日本酒の会を開く

5. 今後について（3）その他のイベント（技術的裏付け）



七夕やクリスマスなどのイルミネーションの懸架には
電設用のパイプベルトを使用し、柱に傷つけないように厚さ5ミリの
「コーヨーソフトボード（ポリオレフィン系発泡樹脂）」を挟込む

ARに関しては、すでに昨年度の
地域イベントでの使用実績があり、
今年度のARギャラリーに関しては
動物園との交渉も進み
ポスターの草案も完成している。



高知の「おきゃく」のようにするための
レンタススタイロ畳（1,000円／枚）は
テントをレンタルしている会社からの
レンタルをお願いしてある

5. 今後について (4)運営体制の移行(後半から若手へ移行)

9月6日から計2,500人 ハッピーフライデー再開	キッチンカーの自主的運営度を高める (会場準備の定式化) 地元若手による申請書の作製と許認可の交渉開始
8月24日200人 ほろ酔い月見酒	子育て層グループによる小規模なイベントのはじまり
9月29日1,000人 八木山駅前マルシェ	子育て層中心の八木山駅前ロータリー運営委員会が 出店や申請のコントロールをする 地元在住の若手がポスター作製・宣伝を開始する
9月29日3,000人 秋のクラフトビール祭り	八木山地区まちづくり研究会本体が主催する
10月13日1,000人 坪沼産直市	八木山地区まちづくり研究会本体が主催するが、 八木山駅前ロータリー運営委員会が 坪沼以外の出店のコントロールをする
10月26日2,500人 八木山駅前ハロウィン	八木山駅前商店街が中心となるが 八木山駅前ロータリー運営委員会が 子育て層の出店のコントロールをする
11月3日3,000人 八木山駅前マルシェ	子育て層中心の八木山駅前ロータリー運営委員会が 出店や申請のコントロールをする

5. 今後について (5)令和7年度(次年度)の目標

目標1:集客力のあるイベントの定着

→クラフトビール、防災フェア、餃子フェアなどの定着

目標2:自主的で定期的なイベントの運営

→第一火曜日のフリマ、金曜日のキッチンカーの自主的・定期的運営

目標3:各地域団体主催の小規模な利用の促進

→音楽サークルの発表、子どものイベントの開催などでの使用拡大

目標4:八木山地域圏と連携した駅前の利用促進

→ハリウッドボウル、駅前ハロウィンなど、駅を基点としたイベント

目標5:子育て層による運営体制の確立

→出店者の拡大による地域参画、企画力・申請方法のノウハウ継承

5. 今後について (6)新しい公共像:住民とともに成長する広場

目標1:ゴミは持ち帰る

目標2:自分で折り畳みイスなどを
持ち込み楽しむ

目標3:自分たちもフリマなどの
運営に参画する

八木山の光と音楽のプロジェクトでは
来場者全員で設営し各自必要ならイスを
準備する流れができている

「楽しませてもらう意識の強い」来場者
「傍観者的にクレームをつける」来場者

⇩

駅前という公共の場を
住民の一人として盛り上げる市民

子どもの顔にはモザイクを施しています

ご清聴ありがとうございました

八木山地区まちづくり研究会